






安全上のご注意

絵表示の例

-  △記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の近くに具体的な注意内容を示しています。
-  ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示しています。
-  ●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は AC プラグをコンセントから抜く）を示しています。

 **注意** 「人が障害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

 **本製品を弊社製適応無線機以外に使用しない。**
収納する機器の落下や、故障を招く原因となりますので、必ず適応する無線機との組み合わせにてご使用ください。

適応無線機

- TCP-D605DP

同梱品

| | |
|-----------------|---|
| ハードケース | 1 |
| 取扱説明書（本書） | 1 |

製品の不具合、保守について

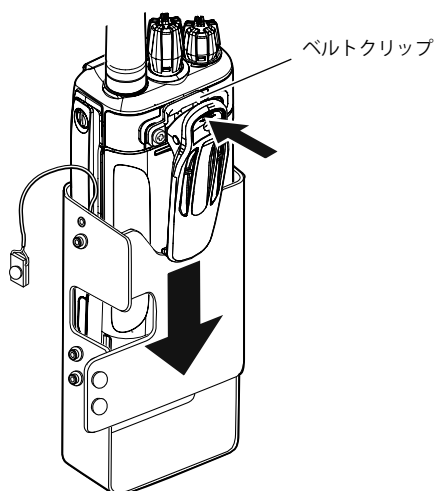
製品の不具合、保守については、納入または保守業者にご相談ください。

保証期間

保証期間は、お買い上げの日より 1 年間です。
正常な使用状態において、製造上の不備に起因する故障が生じた場合は、お買い上げの日から 1 年間は無償保証いたします。この場合は、納入または保守業者にお問い合わせください。

ハードケースの装着のしかた

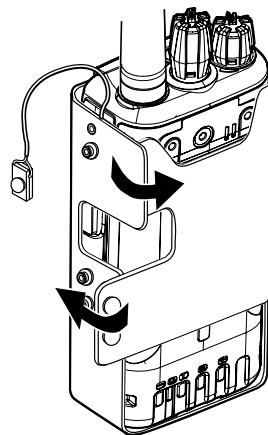
1 ハードケースに無線機を挿入します。



メモ：

- 無線機にベルトクリップが装着されている場合は、ベルトクリップを矢印方向に押しながらハードケースに挿入してください。

2 無線機に合わせて面ファスナーやホックを使って取り付けます。

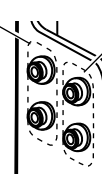


メモ：

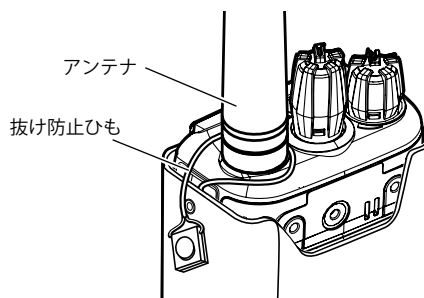
- 無線機のユニバーサルコネクターに外部マイクなどを装着した状態でもハードケースを装着することができます。無線機の状態に合わせて面ファスナーを貼り合わせてください。
- ホックは使用するバッテリーパックによって取り付ける箇所が異なりますのでご注意ください。

バッテリーパック KNB-L1
を使用の場合はここに
とめます

バッテリーパック KNB-L3
を使用の場合はここに
とめます



3 ハードケースの抜け防止ひもをアンテナに回してホックをとめます。



無線機の充電のしかた

無線機にハードケースを装着したまま充電台に挿入することができます。

適応充電台

- KSC-38S

